

早川 公二 議員

無会派



問 海翔高校跡地の活用は

答 有効な利活用を検討していく

問 海翔高校跡地は、今も避難所指定しているのか。

答 **総務部長** 令和7年4月1日に津島北高と統合し移転したため、避難所および緊急時避難場所の指定を解除。

問 その周知はどのように行ったのか。

答 市ホームページに掲載し、4月19日実施の自主防災会全体会にて「避難所・緊急時避難場所一覧表」を配布。
十四山地区に対し回覧板にて周知。

問 再度周知しては。

答 市ホームページに最新情報を掲載。広報7月号の「災害から命を守るための防災特集」に二次元コードを掲載し広く周知予定。

問 今後の利活用は決まっているのか。

答 地元の意向を踏まえながら、有効な利活用を検討していく。



▲海翔高校跡地

問 安心して通える学校へ

答 子どもに寄り添い全力で応援

問 十四山中跡地の利活用の進め方は。

答 **教育部長** 7月の住民説明会で跡地利活用整備方針(案)を説明し、8月にパブリックコメントを実施する。

問 利活用されるまでの管理体制は。

答 建物は機械警備と、職員が毎日巡回。樹木管理業務委託や、職員による除草で維持管理に努める。

問 弥富中の生徒で一度は除草してはどうか。

答 予定はない。

問 海翔高校跡地の避難所指定解除に伴い、十四山中の避難所としての役割が大きくなるが、徹底した管理が必要では。

答 **総務部長** 市教育委員会と連携して適切に避難施設を指定する。

問 統合が理由で通学できていない生徒はいるか。

答 **教育部長** 聞いていない。

問 不登校傾向の生徒への対応は。

答 担任、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーが連携して支援。学校外では、やとみ子ども相談室「カラフル」にて相談支援を実施。

問 心身ともに安心して通える学校にしていくための考えは。

答 **教育長** 統合という大きな環境の変化で抱える戸惑いや不安に寄り添い、未来に向かって歩み始めた弥富中の子どもたちを全力で応援する。



▲十四山中学校跡地